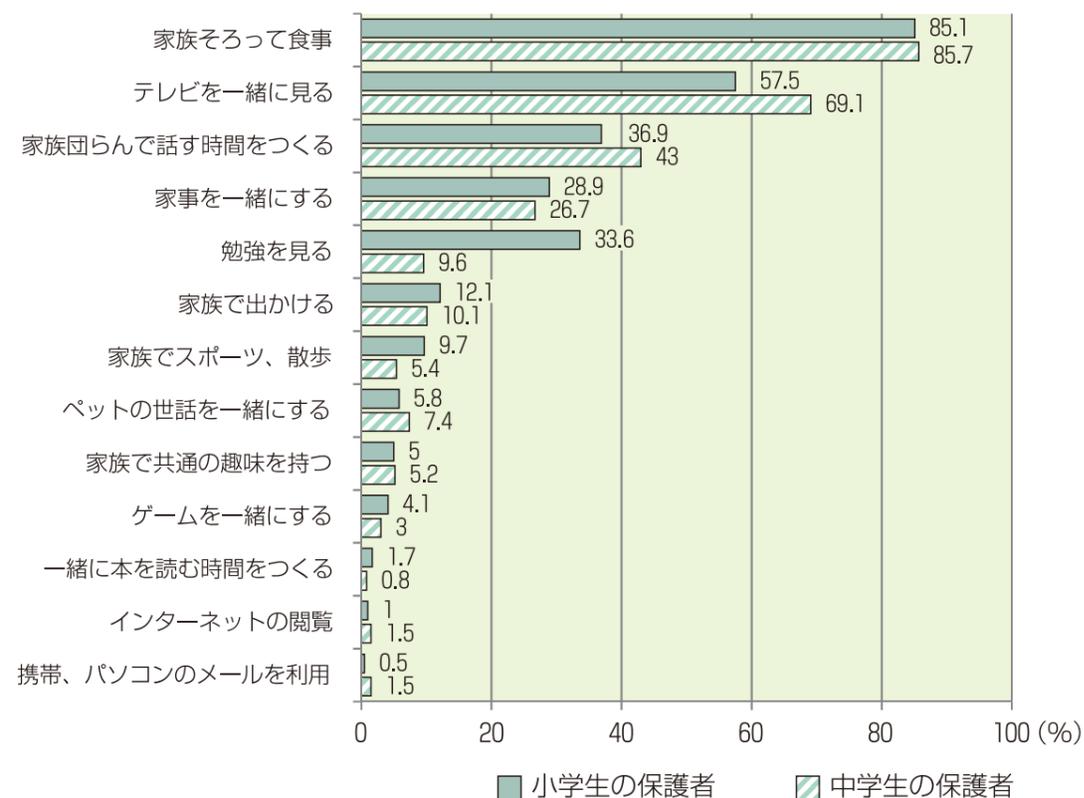
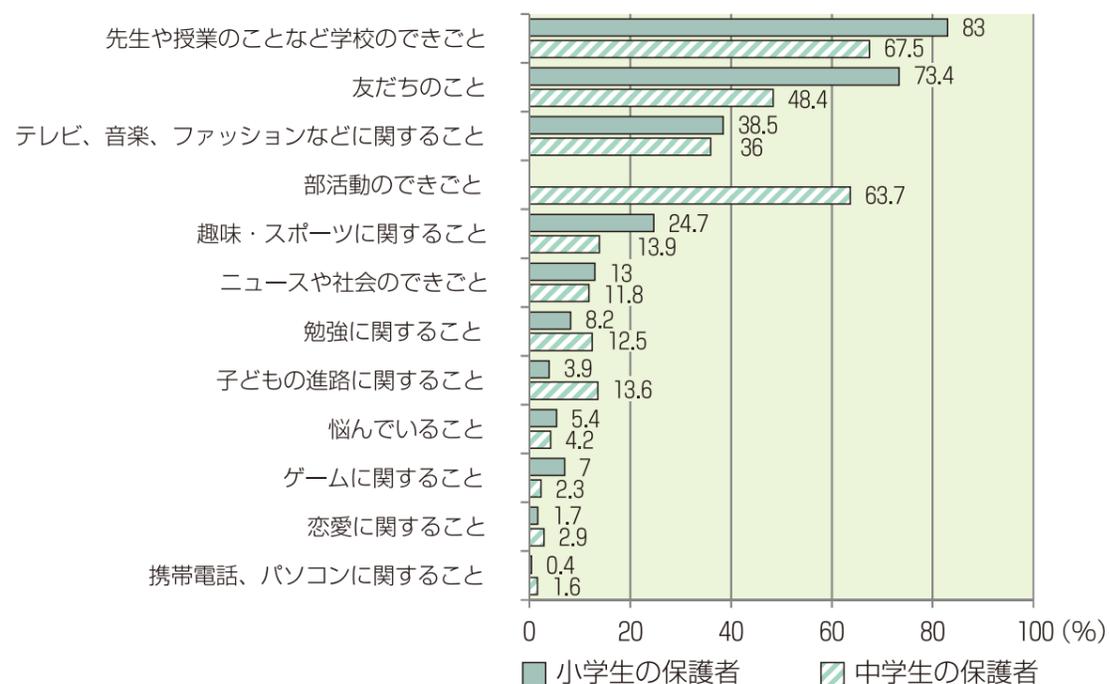


保護者が平日子どもと一緒に過ごす内容



資料：日本PTA全国協議会「教育に関する保護者の意識調査報告書」（平成25年度）

子どもとの会話の内容の主なこと



資料：日本PTA全国協議会「教育に関する保護者の意識調査報告書」（平成23年度）

「知る」

エピソード

紀子は中学1年生。学校からの帰り、友だちとしゃべりながら、ゆっくり家に向かって歩いていた。すっかり話がはずみ、家の近くで、公園のベンチに座って話をしていると、気がつかない間にあたりが暗くなっていた。

紀子：「（ぱっと時計を見て）あっ、もうこんな時間だ、早く帰らないと門限に間に合わない。お母さんに怒られちゃう！」



紀子はあわてて友だちと別れ、家に帰った。
（家に着いて）

紀子：「ただいま〜。」

裕美：「ただいまじゃないでしょ、今までどこに行ったの?!」

紀子：「どこって・・・別に公園で話をしたただけよ。」

裕美：「今、何時だと思ってるの？外はまっくらになってるでしょ。」

紀子：「だって、話がはずんじゃったんだもん。たまにはいいじゃない。」

そう言って、紀子は自分の部屋に行こうとした。

裕美：「待ちなさい！ちゃんと門限に間に合うように帰ってきなさい。」

紀子：「はいはい、ほんとにうるさいんだから。」

グループワーク

1 あなたが紀子だったら、お母さんに対してどのように言うと思いますか。



2 お母さんはどうしてこんなに怒るのだと思いますか。

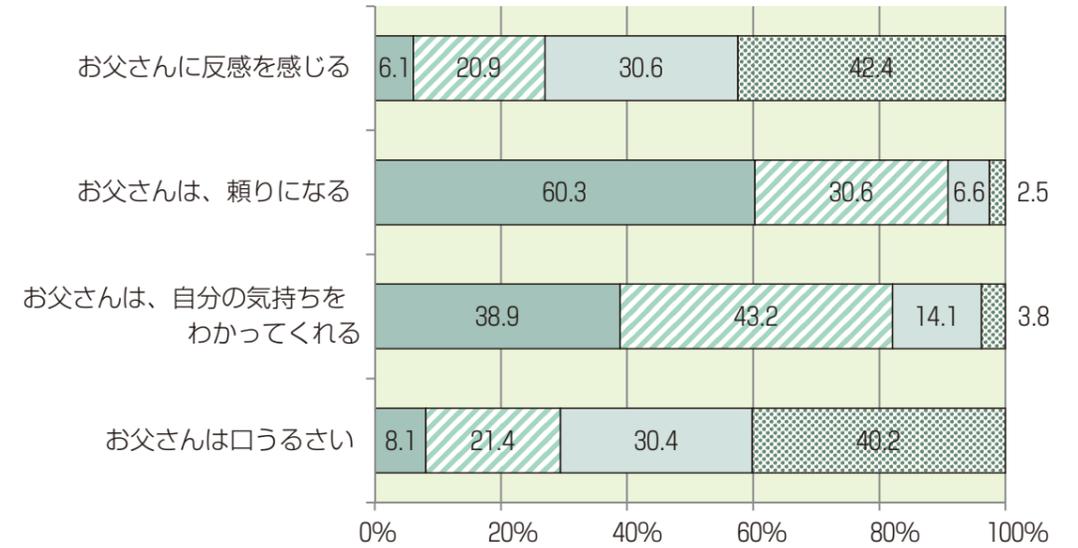


3 あなたの親はどんな時に怒りますか。それはなぜだと思いますか。

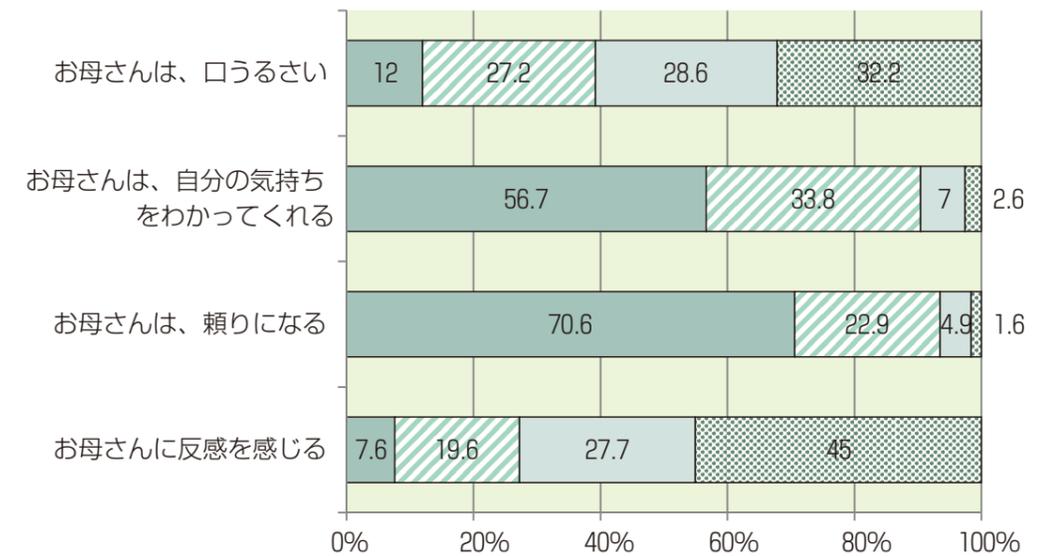
参考資料

親子関係について(対象:小学5年から18歳未満の児童)

● 父親について



● 母親について



■ あてはまる ■ まああてはまる ■ あまりあてはまらない ■ あてはまらない

資料：厚生労働省「全国家庭児童調査」(平成21年)